

## 7 環境配慮のための仕組みづくり

環境に配慮したライフスタイルや事業活動を活発化させることをめざし、環境パートナーシップの構築や環境に配慮した経済社会への変革に取り組みます。

### (1) パートナーシップによる環境保全活動の推進

#### 環境情報プラザ管理運営事業

【環境農林水産総合研究所 6972-7666】

環境情報プラザにおいて、環境関連図書・ビデオ・パネル・チラシ等の環境情報を提供するとともに、研修室・実験室等の施設を活動の場として提供し、府域における環境活動を引き続き支援します。

さらに、環境情報プラザのウェブページ「かけはし」において、NPO、自治体、団体等による環境活動情報の交流を図り、交流会やセミナー等を開催するなど、パートナーシップ構築の拠点機能を一層強化します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.423)



< 実験室の利用風景 >

### (2) 環境監視及び調査研究の推進 光化学オキシダントと粒子状物質等の汚染特性及び広域移流に関する研究

【環境農林水産総合研究所 6972-7632】

光化学オキシダントや粒子状物質等、二次

生成により発生する汚染物質の高濃度事象について、気象条件、発生のメカニズム、地域循環風による移流等に関する解析を、国立環境研究所及び他の自治体と共同で行います。

また、東アジア規模の大気汚染物質広域移流を観測するため、国立環境研究所等と共同でライダー観測データや人工衛星観測データを活用したモニタリングに取り組めます。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.152)

#### 【ライダー観測】

レーザー光を上空に向けて照射し、その反射を解析することにより、上空(3000~18000m)の大気環境を監視する技術

### 食品製造副産物等循環資源を利用した地域エコフィード利用技術の開発

【環境農林水産総合研究所 072-958-6551】

これまで、循環型社会形成を目指した取組の一環として、梅酒製造副産物として排出される漬け梅を、リサイクル飼料として肉牛へ給与する技術を確立し、農家に普及させてきました。

この梅酒漬け梅の利用をさらに拡大させるため、乳牛用飼料としての特性解明と乳量、乳質、特に牛乳風味など生産性への効果について、府内酪農家において大規模給与実証試験を実施します。これによって、現在、府内の酒造工場から年間約300トン排出されている梅酒漬け梅が、地域循環資源として再利用されることが期待できます。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.438)



< 梅酒漬け梅 >

多種多様な栽培形態で有効な飛ばないナミテントウ利用技術の開発

【環境農林水産総合研究所 072-958-6551】

環境負荷を低減するため、野菜・花き類の生産現場においては、化学農薬の使用量の大幅削減が求められています。

そこで、遺伝的に飛ばないように選抜されたナミテントウについて、「飛ばない=逃げない」という性質を活用し、アブラムシの天敵農薬としての実用化を図ります。

そのため、飛ばないナミテントウの商品化を目指して、その品質管理手法や大量増殖技術を開発します。また、飛ばないナミテントウと様々な害虫防除技術を組み合わせて、アブラムシによる被害が深刻な農作物を対象に新たな防除体系を構築します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.438)

### (3) 経済的手法等による環境負荷の低減

環境技術コーディネート事業

【環境農林水産総合研究所 6972-7634】

循環型社会の構築や環境関連産業の振興のため、大阪が抱える環境問題の克服に役立つ環境技術を中心に、府の関係機関等と連携して、研究開発の奨励、技術支援、特許情報や技術情報の提供、府内中小企業が開発した環境技術の評価・普及等を行います。

また、環境省の事業を活用し、水質汚濁対策やヒートアイランド対策を推進するとともに、地域レベルの技術開発連携モデルを構築します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.467)

ふるさと雇用再生特別基金事業・緊急雇用創出基金事業【新規】

【労政課 内線：2822】

現下の厳しい雇用失業情勢に対応するため、国の交付金を活用し、市町村とともに委託事業等を実施することにより、新たな雇用創出を図るものです。

また、新規雇用創出のみならず、「大阪クリーン&グリーン作戦」等を展開し、大阪のみどりを守り育てる事業や、大阪ならではの知恵とアイデアを活かした環境関連ビジネス分野での雇用創出事業などを実施します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.464)